



# あと一步の向上に向けた取組

## 函館市立あさひ小学校

生活習慣・学習習慣の形成      基礎的・基本的な知識・技能の習得      望ましい学習態度の育成      学校組織・指導体制の改善

### 1 学力向上の具体的な方策

- ・学力向上推進プランを作成し、そのプランにそって取り組んでいる。
- ・学力向上推進プランは、3つの場面（授業、学級、家庭）で構成されている。
- ・家庭では、次の点に留意して取り組む。
  - 家庭での基本的な生活習慣を向上させるための取組を進める。
    - ・学年・学級の実態に応じた点検表の活用を進める。
  - 家庭学習の習慣化と充実を図る。
    - ・「家庭学習の手引き」を再度配布し、家庭学習の習慣化と充実のために協力を求める。

### 2 取組の概要

- ・「家庭と一体となった取組」として「学習を支える生活診断表」に全校で取り組んでいる。
- ・家庭学習の手引きにも「学習を支える生活診断表」の要点を掲載し、家庭に対して掲示するとともに常に意識していただくようお願いしている。
- ・「学習を支える生活診断表」は、低学年用と高学年用の2種類作成し、毎月学級ごとに結果をまとめている。
- ・取組について保護者の感想等を聞き、事後指導や相談に活かしている。
- ・校内研修の一環で、家庭学習を充実させることをテーマとした日常実践交流会を行った。その際も「学習を支える生活診断表」の取組が中心となった。

### 3 成果（○）と課題（●）

- 児童と保護者が家庭生活や家庭学習の状況について話し合い、評価をすることで親子で改善を図るようになった。
- 個々の結果を学級ごとに集計し、集計結果を学級通信などで紹介することによりさらに向上する傾向になった。
- 全児童に「自分の育ち」を確かめるアンケートを実施したところ、「言われなくても、宿題や家庭学習をきちんとやれるようになった」などの記述が多く見られた。取組の成果を児童自身が実感していると考えられる。
- 熱心に取り組む家庭と少々熱心さに欠けると思われる家庭との差が感じられる。
- テレビの視聴時間など、なかなか改善されない項目がある。